

新屋地区の伝統文化

日吉神社 例大祭山王祭 鹿嶋祭り

1 歴史、概要

日吉神社は、山王社といわれ、大同元年（西暦 806 年）由利郡勝平山の麓に鎮座したと伝えられている。古く「ももさだ」と称されていた新屋、浜田、豊岩石田坂地域の鎮守である。（新屋町は古く、もと由利郡に属し、後に河辺郡、さらに昭和 16 年に秋田市に合併した。）

年間多くの祭事が行われており、5月26日には、例大祭山王祭、6月第2日曜日には鹿嶋祭りが行われている。地域の小学生や中学生も参加させてもらっており、地域の伝統文化を知る貴重な機会となっている。



2 継承のための取組み

■例大祭山王祭

- ◆日新小の児童と秋田西中の生徒が、神輿担ぎなどで参加している。
（秋田西中の参加は平成 27 年度から）

■鹿嶋祭り

- ◆町内ごとに、家々から持ち寄られた鹿嶋人形をのせた鹿嶋舟を子どもたちが牽いてねり歩く月遅れの端午の節句の行事であり、栗田支援学校が鹿嶋舟を出している他、日新小の児童は、町内ごとに参加している。

3 その他(中学生が関わっている地域行事等)

■あらかや大川散歩道雪まつり（平成 15 年～）

- ◆平成 27 年度から、ミニかまくらづくりを行っている。

■雄物川の花火

- ◆秋田西中、勝平中の生徒がデザインした花火が、当日打ち上げられる。

■全県中学校野球新屋大会（昭和 23 年度～）

- ◆秋田市中学校体育連盟主催の全県規模の野球大会であり、ポスターのデザインや当日の役割など様々な部活動が協力している。

■新屋町民大運動会（令和元年度 第 52 回）

- ◆秋田西中グラウンドを会場に開催しており、町内ごとに小中学生が参加する他、陸上競技部員が運営のサポートに当たっている。